

# 週刊文春 × 文春オンライン



医師に訊く

## 病気のリスクと 対策



『週刊文春』は、国内で発売されている全雑誌の中で、書店・コンビニエンスストア・駅売店での販売部数がナンバー1と注目を集めている雑誌です。

読者層は、性別、年齢の比率のバランスがよく、健康や身体に関する悩みを抱える読者も多くいます。さらに、医師がよく読む雑誌Top5の中では、一般誌として唯一医療系雑誌と肩を並べて読まれており、医師からの信頼が厚い雑誌でもあります。

『文春オンライン』は、月間約4億PV！  
圧倒的な話題力・影響力！の出版社ナンバー1サイトです。

今回、誌面×WEBでご提案する「医師に訊く 病気のリスクと対策」では、訴求内容に応じ、タイアップ広告で展開致します。企画の中では、現代人が知っておきたい疾患を取り上げるとともに、最新の治療法やライフスタイル上の留意点などにつき、医師や専門家が解説する形式で構成します。

企画では、病気や症状についての読者の認知度や理解の向上を図るばかりでなく、読後に医療機関への受診を促すなど、ターゲット読者を次の行動へ誘うような広告展開となります。

ぜひ、この機会に貴社の広報宣伝活動の一環としてご活用賜りますよう、『週刊文春』×『文春オンライン』 への出稿をご検討ください。

週刊文春 総合週刊誌 **No.1** 販売部数 **500,167部**

JMPA印刷証明付

文春オンライン 出版社系サイト **No.1**

(月間純PV **4億1,395万7PV** UU **5,346万**)

2022年3～5月の平均値

・週刊文春4C2P タイアップ

・文春オンライン転載  
(2万PV保証！)

定価  
**525万円**  
のところ...

**380万円**

税別 著名人出演の場合別途

145万円OFF!

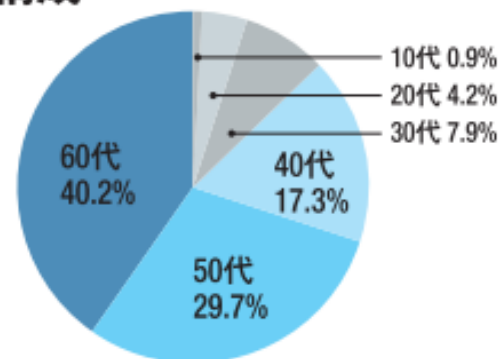




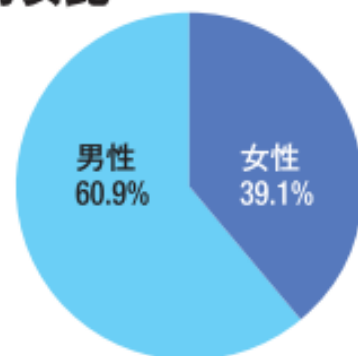
# 健康・医療情報ニーズの高い読者に 疾患啓発情報を提供！

## 50～60代の男女 を中心とした読者

### ●年齢構成

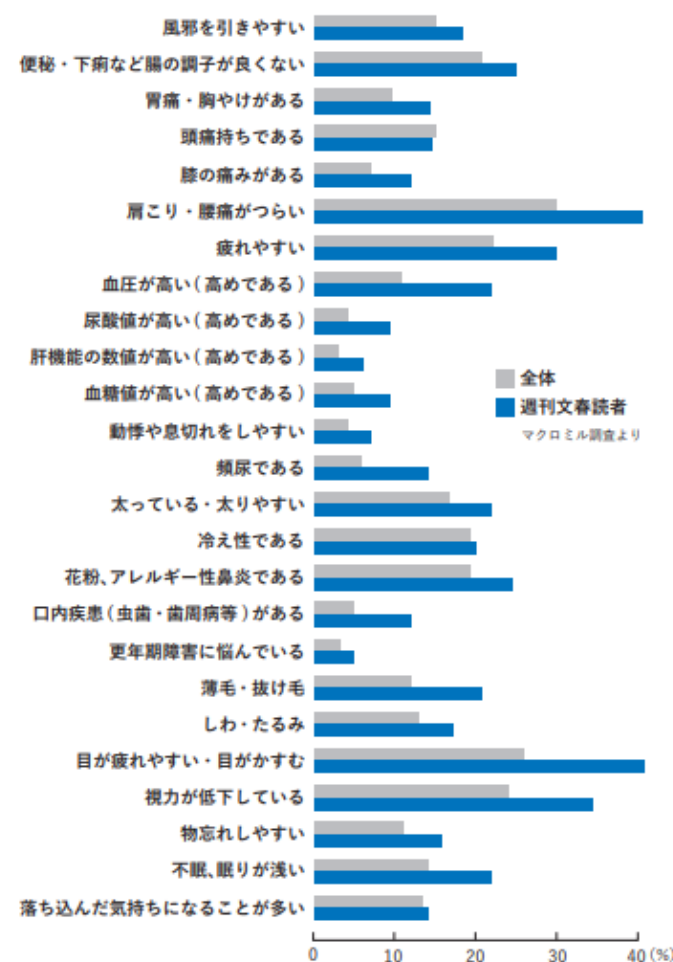


### ●男女比



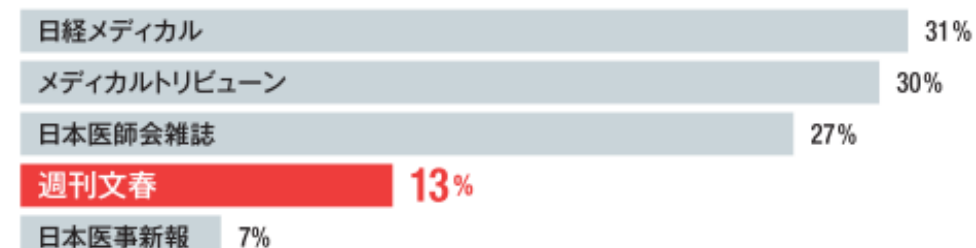
ビデオリサーチMAGASCENE/EX調べ

## 不調を訴える読者が多い



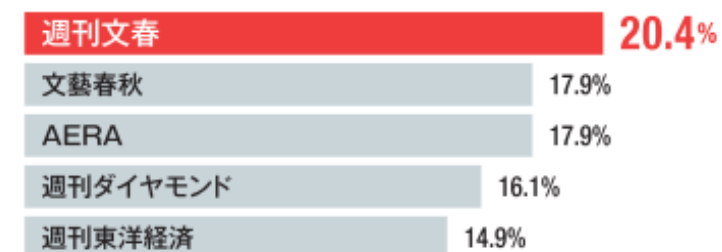
## 医師・富裕層 によく読まれている雑誌

### ●医師が読む雑誌ランキング 一般誌1位！



Doctor Media Research 2016

### ●グリーン車利用者の読む雑誌ランキング 1位！



楽天リサーチ

例  
事  
面  
誌

**腰部脊柱管狭窄症**  
(提供:住友ファーマ株式会社 \*旧:大日本住友製薬)

**腰部脊柱管狭窄症**

(提供:住友ファーマ  
株式会社 \*旧:大  
日本住友製薬)



**心不全**

(提供:ノバルティス  
ファーマ株式会社)

病気のリスクと対策

医師に訊く

# 腰背部脊柱管狭窄症を知る

病気のリスクと対策

集中講座 第1弾



Doctor

臨床工学技術士・理学療法士  
田中 信弘 氏

1960年大阪府守口市生まれ。理学療法士。1986年日本リハビリテーション専門学校卒業。2002年より、大阪府立総合医療センターで理学療法士として勤務。現在は、理学療法士専門医として日々患者のケアにあたっている。専門分野は「リハビリテーション」。

## 腰背部脊柱管狭窄症チェックリスト

1. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、時に歩行が困難になる ☐ (0点)

2. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

3. 歩行が困難になる ☐ (14点)

4. 歩行が困難になる ☐ (0点)

5. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

6. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

7. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

8. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

9. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

10. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

11. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

12. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

13. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

14. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

15. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

16. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

17. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

18. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

19. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

20. しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になる ☐ (0点)

合計得点15点以上だと腰背部脊柱管狭窄症の可能性が高い。15点以下は、必ず専門医に相談しよう。

腰背部脊柱管狭窄症とは、腰椎の椎間孔や椎弓根の狭窄により、神経根が圧迫される病気です。症状は、しびれや痛み、歩行困難などです。原因は、加齢による椎骨の老化、変形性脊椎炎、椎間板の突出などです。診断は、レントゲン、MRI、CTなどで行われます。治療は、薬物療法、理学療法、手術療法などがあります。

### 腰背部脊柱管狭窄症に関する症状チェックできる「腰背部狭管テスト」

腰背部脊柱管狭窄症の検査方法として、しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になるという症状が現れる。この症状は、腰背部脊柱管狭窄症の典型的な症状である。この検査は、腰背部脊柱管狭窄症の有無を確認するための検査である。

検査方法として、患者は立位で両足を肩幅より広く開き、両手を腰に当て、ゆっくりと腰を前後に揺らす。この動作を繰り返すことで、腰背部脊柱管狭窄症の有無を確認することができる。

検査結果として、しびれや痛みが頻りに多くとて重なり、歩行が困難になるという症状が現れる場合は、腰背部脊柱管狭窄症の可能性が高い。この場合は、専門医に相談することをおすすめする。

### 腰背部脊柱管狭窄症とは？

腰背部脊柱管狭窄症とは、腰椎の椎間孔や椎弓根の狭窄により、神経根が圧迫される病気です。症状は、しびれや痛み、歩行困難などです。原因は、加齢による椎骨の老化、変形性脊椎炎、椎間板の突出などです。診断は、レントゲン、MRI、CTなどで行われます。治療は、薬物療法、理学療法、手術療法などがあります。

腰背部脊柱管狭窄症の症状は、しびれや痛み、歩行困難などです。原因は、加齢による椎骨の老化、変形性脊椎炎、椎間板の突出などです。診断は、レントゲン、MRI、CTなどで行われます。治療は、薬物療法、理学療法、手術療法などがあります。

### 腰背部脊柱管狭窄症の予防

腰背部脊柱管狭窄症の予防には、適切な運動や姿勢の改善が重要です。また、体重の管理や禁煙なども効果的です。専門医の指導のもとで予防策を実践することが大切です。

提供：大日本住友製薬 <http://www.ds-pharma.co.jp/>

[illegible]

**パーキンソン病**  
(提供:アッヴィ合同会社)

文春オンライン 新着 ランキング カテゴリ▼ 特集▼ 連載 週刊文春 文藝春秋 WOMAN 読書 コミック

## 三浦雄一郎から贈る言葉 いくつになっても、病気があっても目標を持って自分らしい人生を！

人生100年時代、私はこう生きる！

文春  
FAM

2018/12/12

1/1

心臓の病を持つ三浦雄一郎さんの3回目のエベレスト登頂（当時80歳）を支えたのは、文男・美子さんと国際山岳医・大城和孝先生。「山は最高のホスピタル」と語る三浦雄一郎さんの「究めの健康法」について3人にお話を伺った。

✕

左から三浦雄一郎（77歳）、大城和孝（80歳）、文男（77歳）。中央は三浦美子（77歳）。右は三浦雄一郎（77歳）。

### 目標をもつことで心臓の病気を治療し余命宣告3年も返上

雄一郎さんがエベレスト登山を目指したきっかけは、65歳の時の体調不良にあった。

「心臓に激しい痛みがあって受診したら、不整脈がひどくて心臓の発作があるといわれたんです。しかも高血圧や糖尿病の疑いもあり。そのまゝの生活を続けると寿命3年。当時44歳だった父親（山岳スキーヤーである三浦さん・故人）は90歳を超えて3回も骨折をしたのに元気で99歳でサンプラン遊覧を目標にしていました。それに負けず5年後にエベレストに登る目標を立てたんです」（雄一

[illegible][illegible][illegible]

# オプションプラン

週刊文春4c3p展開

+120万円(通常料金222.5万円)

文春オンライン転載  
4万PV保証

※保証PV達成次第、誘導枠から降ろします

+50万円

抜き刷り5000部

+60万円

お問い合わせ

株式会社 文藝春秋  
メディア事業一部  
担当:伊与田  
TEL:080-2574-9934  
iyoda@bunshun.co.jp